2025 OBM VOL. 306 MONTH

大阪ビルメンテナンス協会マンスリ

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル8F TEL.06-4256-5371 FAX.06-4256-5375 E-mail:osakab

www.obm.or.jp





性に優れながらもアルカリイオン電解水で除去出 耐久性を有する為、その配合バランスにより耐久 されており、その有機架橋はガラスコート並みの を出しています。更に有機架橋された樹脂も配合 未架橋であり、架橋していない事で除去性の良さ 樹脂には亜鉛架橋していません。主成分の樹脂は ゚゚イージーピールコート』 こちらの製品は、まずワックスの主成分である

●アルカリイオン電解水で除去できるワックス

メンテナンスとして「イージーピールフロアケア_

フロアケアメンテナンス手法です。次世代へ繋ぐ

をご紹介いたします。

を低減させる清掃の仕組みへの関心が高まってい

今回ご紹介するのは廃棄物ゼロを目指した

昨今のSDGs推進の高まりもあり、環境負荷

らなるご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。 鋭意努力いたす所存でございますので、今後もさ する意味を込めております。新たな決意をもって 製品を開発・上市、豊かな社会創造に向けて邁進 SDGs達成に寄与することに加え、有意義な新

ります。密着性にも優れており、 床清掃の 脱炭素化 ノーワックスタ

い残りもなくリンスも不要なため、安全性・作業

剥離剤不要のため、滑り・ベタつきがなく、臭

効率UPを実現できるシステムとなっております。

社で初めてエコマーク認定となった製品です。環

最後になりますが、イージーピールコートは当

来るという特性を兼ね備えたワックスになってお

せんでした。そんな中、(株) が、剝離廃液をゼロにできる製 除去できるワックスの開発が 案で、アルカリイオン電解水で JR東日本運輸サービス様の発 品までたどり着くことができま ワックスを販売して参りました これまで弊社では環境対応の

2019年頃から始まりました。 ワックスの開発 目指して考案いたしました。 会様の4社が一体となり「床清掃の脱炭素化」を だけではなく、システムとして、アルカリイオン された一般社団法人床ワックスをリサイクルする (株) 様、剥離廃液をリサイクルする仕組みを考案 電解水での剝離の提案をしてくださった蔵王産業

ります。 吐物凝集剤の原料にリサイクルするシステムにな ワックスをリサイクルする会様が引き取り、おう ます。ワックス分は有価物として一般社団法人床 置で下水に流せる水とワックスに分けていただき クス剥離後イージーピールコートを塗布していた 釈液を使用します。剥離廃液を専用の排水処理装 成したアルカリイオン電解水(pH13.1)2倍希 だき、剥離作業の際に「アルカリイオン電解水牛 成器 ZKリミテッド」(蔵王産業(株)様)で牛 どのようなシステムかといいますと、現状のワッ

が、今まで培ってきた製品作りと時代に合わせた 境問題や人手不足などの様々な問題がございます 宮業部門 クレンリネス営業部 軽に下さいます様お願い申し上げます きるよう努めて参ります。 新しいご提案で、皆様の問題解決のお手伝いがで お問い合わせ等は弊社大阪支店営業マンにお与 西日本2グループ 井出摩知子

株式会社ユシロ

れていただくことが可能です。 イルなどの様々な現場で取り入

新しいを、次々と。

弊社は昨年創立8周年を迎え、令和7年4月1

バルでの活動を通じて、産業界での効率向上 ました。この変更には、様々な分野においてグロー 日より会社名を「株式会社ユシロ」に変更いたし

(Greenhouse Gas)削減に貢献することで

● 青年委員会の活動と今後

4月から大阪・関西万博が開幕し、日本各 され、

地からはもちろんのこと、

外国人旅行者が大

阪に押し寄せ、

日が経つごとに熱気は増すば

かりです

におかれましては、 参加されている協会正会員・賛助会員の皆様 万博会場において清掃及び設備管理業務で 閉幕まで無事に終えられることを願って 残暑も厳しいところです

クヤードの見学に参加致しました。 多数の来場者が安全・快適に過ごせるよう 青年委員会では6月に大阪・関西万博のバッ

計画された管理体制を目の当たりにし、 ムについて学ぶことが出来ました。 重な経験となりました。 では立ち入ることのできない万博施設の裏側 大規模施設のメンテナンスシステ 非常に貴 通常

ランティアに参加しました。 7月には青年委員会有志で、 天神祭清掃ボ

金曜日であることから、 に御参加いただいた委員の皆様、 きました。 アの皆様大変お疲れ様でした。 今年は、 多くの群衆を横目にゴミを拾い上げてい 奉納花火が開催される7月25日が 連日の猛暑日が続き、仕事終わり 例年以上の人出とな ボランティ

が青年委員会を勇退され、 少し変わりました。 さて、 令和6年度まで委員長であった梶山委員長 今年度から青年委員会の運営体制が 新しく委員長には、

昨年度まで副委員長であった米澤理事が就任

した。 おられた新任理事の長沼理事が就任いたしま 副委員長には、 委員として務められて

進していくため、実行委員長、 きる体制を構築いたしました。 を新たに設け、今までより一層円滑に活動で また、今年度より日々の活動を積極的に推 副実行委員長

nやまぐちに参加して参りました。 9月には新体制で初めて、 青年部全国大会

会となりました。 先進事例や共通の課題などを共有し、 全国大会では、 視点や解決策を見出すための非常に貴重な機 村副会長 実行委員長の4名と、 今回は委員長、 梶山理事の6名で西の京山口県へ。 他の地域の青年部が取り組む 副委員長、 オブザーバーとして下 実行委員長、 新たな

や情報交換を通じて、 が、 メン業界の若手が集まる れば幸いです 参加ください。 を深める機会になると思います 後のビルメン業界の発展に力添えいただけ 少しでも興味があればぜひ青年委員会へご 今年度新たな取り組みでスタート 開催される予定です。 今年度中には、 た先輩方(青年委員会OB)と密な交流と 委員メンバーの増員が不可欠であります 若い力と長年牽引されてこら 2年に1度、 さらに深い学びと連携 こちらでも、 「西日本サミット」 西日本のビル しました 勉強会

(青年委員会 村下慶太

第 4 回 理事

2025年度

10月3日(金) 大阪ビルメンテナンス協会

1

(1)2025年度第3回理事会議 事録承認の件

(2)新規正会員入会承認の件につ いて

・株式会社シセイサービス

・管清工業株式会社

③委員会・部会委員変更について ・株式会社エイトクリエーション ビルクリーニング部会

発行について

2

(2)大阪・関西万博記念誌(報告(1)各委員会・部会報告について報告事項

(5) その他 (4)価格転嫁・取引適正化に関する (3)大阪・関西万博清掃業務及び設 今後の取組みについて 備業務報告について

4. 3. その他

11**次** 月**回** 11**日程**

15理13三 時 等 30 分 研 修 /小会議室

時~/研修室

委 部

■広報委員会 10月20日 「OBMマンスリー10月号」の校正、 (月) 出席者9名 協会 中会議室 編集について

議案②(こみゅにけ~しょんず新春号VOL・107の編集について)

■環境衛生委員会 核融合科学研究所(岐阜県土岐市)施設見学会について 9月2日(火)出席者10名 協会 中会議室

大阪府との意見交換・技術研修会について

■警備防災部会 議案① 消防体験教室について 9月24日(水)出席者12名協会

第34回暴力団追放府民大会について

美浜原子力発電所見学会について

|警備防災部会(全体集会) 警備防災部会全体集会 講演会について 9月24日 (水) 出席者30名 協会 研修室

1 大阪府警察本部 部 生活安全部保安課営業第一担当課長補佐

大阪市消防局 予防部予防課副課長 聡 氏

2

講義内容

消防司令長

長谷川

崇

氏

適正な警備業の実施について

2 最近の開催発生状況等について

■設備保全部会 各小委員会活動報告について 10月8日(水)出席者13名 協会 研修室

東西交流会について

成長を支えたとも言われています。

の子どもたちが技術者や研究者となり、

日本

ワ ワ クする未来が や つ てくる

2025大阪 ・関西万博が、 大阪の夢洲で開

博以来20年ぶりで、 の万博を知りません。 実に55年ぶりの開催です。 お祭りです。 で未来の暮らしを考えてみよう」という世界の 社会のデザイン」です。 「大阪・関西万博」 日本で万博が開かれるのは愛知万 テー 大阪では 簡単に言えば マは 私自身、 1970年以 「いのち 1970年 「みんな

日本人の記憶に深く刻まれています を思い浮かべるのではないでしょうか。 でも岡本太郎さんの「太陽の塔」 ただ、多くの人達は【1970年の大阪万博】 は、 今もなお その

が登場し、 た 展示会」みたいなイメージを持つ人も多い 1970年の大阪万博では、 れません。 万博って聞くと 節 「動く歩道」や 目 を 映 人々は未来を肌で感じました。 でも実は、 す 存 「携帯電話のような通信技術 在 「世界の不思議グッズが並ぶ 0 よう 歴史を振り返ると社会 当時夢のまた夢だっ で す。 たと え あの

に

は今回の2025年はどうなのでし 見どころの一つが「未来社会のショー は ではないでしょうか

Aーやロボット、

バイオ技術、

再生可能工

ネルギーといった最先端が体験できる場です。 がなされています らしなどなど、 食や健康、 ビリオンも参加。 環境とい 地球規模の課題についても提 S D G ったテーマで、 Sや医療、 世界各国 エコな暮

ますし、 でとは違う新しい万博のかたちなのかもしれ 思います。 来社会を体験できるのはうれし そして今回は 会場へ行けなくても、 「誰でも参加できる」 ーチャル」も予定され オンラインで未 仕組みは いポイントだと

らニュー る機会になるのは確かだと思います 費用やアクセスの不便さなどなど、 以上に もちろん課題もあると思います。 スになることも多いですが。 「未来をどう描くか」をみんなで考え 準備段階 会場建設 ただ、

いです。 希望を残せるかどうか。 また、 1970年万博があっ 「未来をつくる」新し 2025年の大阪・関西万博が次の世代に 一世紀前の大阪万博が日本に夢を与えたよう 半世紀前に 「未来の夢」 たように そこに注目していきた 時代の幕開けとなる を見せてくれ 2025年

事務局からのお知らせ

「OBMマンスリー」メール配信への 切り替えをご検討ください

理

事

長

井

亨

樹

いつも「OBMマンスリー」をご覧いただき誠にありがとうございます。 現在、FAXでお届けしているOBMマンスリーを、メールでの配信に 変更することが可能です。

メール配信への変更をご希望の方は、ご希望のメールアドレスを事務局 (osakabma@obm.or.jp) までお知らせください。

※ご登録のメールアドレスにマンスリーが届いていない方、他不具合等がござい ましたらお手数ですが上記メールアドレスにご連絡お願いいたします。

委員会からのお知らせ

▶OBM会長杯ゴルフコンペ

日時:10月16日(木) 優勝 矢野目 博史 さん 株式会社テラモト 準優勝 梶山 孝清 さん 株式会社ビケンテクノ 会場:宝塚ゴルフ倶楽部 第3位 林 圭介 さん 株式会社サンクリエイト 参加:10組40名

次回開催は2026年4月(詳細調整中)です。

広報委員会からのお知らせ

御社のイチオシしたい! 自慢したい!事を PRしませんか?



●OBMマンスリー巻頭原稿

「我が社のいちおし」大募集!

●原稿内容:事業内容・おすすめ商品・社員

様等、なんでもOKです!写真

も載せられます! ●文字数:1000字~1500字

※ご相談いただけます

★掲載料等は、一切不要です。

※掲載のお申込み、お問い合わせは、メール・お電話

にて承ります!

メール: osakabma@obm.or.jp TEL: 06-4256-5371

事務局からのお知らせ



《教育センターだより》

(公財)日本建築衛生管理教育センター 講習会予定

●貯水槽作業監督者(新規)

2026年1月27日 四~1月30日 金 於 阪急千里中央ビル 受付 2025年12月4日 12月10日 12

●貯水槽作業監督者(再)

2026年1月13日 四~1月14日 제 於 阪急千里中央ビル 受付 2025年11月20日本~11月27日本

●建築物環境衛生管理技術者

2026年2月17日 四~3月7日 里 於 阪急千里中央ビル 受付 2025年12月11日 (12月17日)

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。 詳細・用紙のダウンロード・お申し込みは 公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

ホームページ https://www.jahmec.or.jp/ T E L 06-6836-6605

会員だより

●入会

[正会員]

・株式会社エイトクリエーション 代表取締役 落合 稔 **〒541-0046**

大阪市中央区平野町 2-5-11 平野町ときわビル3階

TEL 06-4707-6233 FAX 06-6223-0408

(10月1日付)

• 管清工業株式会社 大阪支店 代表取締役 長谷川 健司

大阪市城東区成育 1-6-26

〒536-0007

TEL 06-6934-2361 FAX 06-6934-2369

(10月1日付)

・株式会社シセイサービス 代表取締役 豊田 修司 〒660-0071

兵庫県尼崎市崇徳院 2-85-2

TEL 06-6412-7348 FAX 06-6412-4061

(10月1日付)

委員会からのお知らせ

【経営委員会】

●ビジネス講座 ※募集中

『伝え方ひとつで、部下のやる気も、職場の空気も変わる ~信頼と納得で動くチームをつくる、現場リーダーの新習慣~』

程: 11月6日(木) 14時~17時 Н 場: 大阪ビルメンテナンス協会 会議室

【総務友好委員会】

『OBMソフトボール大会代替事業・甲子園歴史館探訪と灘の酒蔵巡りのご案内』

※募集中

Н 程: 11月27日(木)

労務委員会 労働災害事故事例

1. 業務災害及び通勤災害数

(2025年8月度発生分より)

①報告企業数 39件 ②業務災害 8 件

1ヶ月以上休業見込み 0件 [内 訳] 15日以上休業見込み 3件 14日以下休業見込み

③通勤災害 2 件

2. 事故概要

2025年8月14日(木)午前10時頃 ①発生日時

②発生場所 地下鉄 駅付近 ③年齢・性別 60歳 男性 清掃員

通勤時、自転車で走行中転倒。本人はそこから記憶なし。 4発生状況

通行人によって警察、消防に緊急連絡された。

⑤怪我の状況 顔面粉砕骨折、首の骨折

⑥原因と対策 荷物が車輪に引っ掛かり、急ブレーキ状態になって勢いよ

く投げ出されたこと・ヘルメット未着用が原因。自転車に 乗る時は荷物をハンドル掛けせずに、かごに入れること。 安全のためヘルメットを着用すること (努力義務)。

5件

1. 業務災害及び通勤災害数

(2025年9月度発生分より)

①報告企業数 41 件 ②業務災害 6 件

1ヶ月以上休業見込み [内 訳] 15日以上休業見込み 0 件 14日以下休業見込み 4 件

③通勤災害

2. 事故概要

①発生日時 2025年9月3日(水)午前9時頃

②発生場所 大阪市内のオフィスビル ③年齢・性別 74歳 女性 清掃員

清掃員が5階倉庫で清掃の準備中、倉庫に設置している移 4発生状況 動式ハンガーに衝突。躓いて転倒しそうになったところ、

踏ん張った時に痛みが走った。

⑤怪我の状況 右足第5中足骨骨折

周囲の確認不足・足元の不注意が原因。作業前・作業後に ⑥原因と対策

事故が起こりやすいので、気を抜かず周囲の状況を良く確 認し、障害物になりそうな備品は作業前に整理・整頓して

おくこと。

OBM MONTHLY

OBM行事予定

25 26 □

> ビルクリーニング準備講習・2級学科 27月

28 火 ビルクリーニング準備講習・1級学科 (~29日)

29水

30 木 公益・契約委員会 スタッフ養成講座②

31金 ビルクリーニング準備講習・水準調整会議

11

1 ±

2 月 3月 文化の日

4 火 ビルクリーニング技能検定・随時3級(~5日)

5 水 環境衛生委員会 核融合科学研究所見学会

経営委員会 ビジネス講座セミナー 6 木

7 金

8

9

東西交流会 (大阪国際会議場) 10月

賛助会世話人会 総務友好委員会

警備保全部会 美浜原発見学会

三役会議・理事会

12 水 ビルクリーニング準備講習・1級設営

13 木 ビルクリーニング準備講習・1級実技①(~14日)

14 金

15 ±

16 ₽

17 月 ビルクリーニング準備講習・1級実技②(~18日)

18 火 広報委員会

ビルクリーニング準備講習・3級実技

19 水 ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXP02025 ビルクリーニングサービスグランプリ 2025 (~21日)

一人でも多くの方がビルメンテナンスの仕事

20木 ビルクリーニング準備講習・2級実技

21余

 $22 \pm$

23 ■ 勤労感謝の日

24月 振替休日

25 火 経営委員会

K K C お 薦 め 講 習 会

令和7年11月以降に開催予定の講習は下記のとおりです 申込先着順で、締切前でも定員に達し次第締め切らせていただきます 詳細は、随時会員企業様にお送りしている開講案内、又はKKCホームページ (https://www.bmkkc.or.jp) にてご確認ください

●令和7年度 警備員現任教育 (11月以降日程) <定員>各回共50名

10 月以降、下記の日程で 4 回(全日程 10 回)実施いたします。「教育実施証明書」は受講さ れた時間分で、終了後、担当者宛てに交付いたします。

ご希望の方はお早めにお申し込みください。申込期限各回開催日2週間前

■基本教育(4H)

<会場>エル・おおさか

<時 間>9時40分~14時35分

④11月27日(木) ⑤12月11日(木)

■業務別教育(6H)

<会場>エル・おおさか

<時 間>9時40分~16時50分

⑨11月26日(水) ⑩12月10日(水)

●防除作業従事者研修 〈定員〉48名

修了者には「修了証書」を交付します。

定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

<日 時> 2026年1月29日(木)9時25分~17時30分

<会場>エル・おおさか研修室2

<対 象>「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第 1項第7号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切 2026 年 1 月 15 日 12 時

●清掃作業従事者研修 〈定員〉 36 名

修了者には「修了証書」を交付します。

定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

<日 時> 2026年2月17日(火)9時25分~17時30分

<会場>江戸堀フコク生命ビル 8階研修室

<対 象>「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第 1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切 2026 年 2 月 3 日 12 時

●貯水槽清掃作業従事者研修 〈定員〉48名

修了者には「修了証書」を交付します。

定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

<日 時> 2026年2月27日(金)9時25分~17時30分

<会場>エル・おおさか 研修室2

<対 象>「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2 第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切2026年2月13日12時

申込・問合先:一般社団法人関西環境開発センター(KKC)教育訓練部

~講習会のご案内はホームページでも随時お知らせいたします~

ク像は、どこか寂しげな表情にも見える。

4月に開幕した大阪・関西万博は、

予想を上回

た会場の暗さも相まって、ポツンと佇むミャクミャ

かである。日中の喧騒が嘘のように消え、

日常清掃を終えた23時の万博会場は、

とても静

の声だけが心地よく耳に響いている。

照明が落ち

るかのように、 日ごとに増してきた。

秋の気配へと静かに移り変わって

季節はまるで帳尻を合わせ

る成果をあげ、

る見込みだ。

経済的な面でも黒字化の目安を超え、

来場者数は2500万人を突破す

T E L : 0 6 - 6 8 3 6 - 7 6 5 1 F A X : 0 6 - 6 8 3 6 - 7 6 5 3 E-MAIL : bmkkc@swan.ocn.ne.jp URL : https://www.bmkkc.or.jp/

んしゅうざっかん

それはさらに嬉しいことだと思う。 はない。そして、万博を機にこの道を歩み始めたに興味を持ってくれたなら、これほど嬉しいこと また会える日まで いつか業界のどこかで再会できたなら、

流した汗と、 築かれた強い絆を私はきっと忘れな 大阪・関西万博に携わったすべて

業務に携わってきた。私はこの間、クロー たちが協力し合い、 たことだろう。 クロージングマネージャーとして いきいきと働く姿は、 各社の若い社員やスタッフ おっさ

年にわたる長期間、

厳しい環境の中で職務を全う

私たちの業界の未来を担う存在である。 今回の万博に携わった社員やスタッフた

半

したことは、きっと彼らにとって大きな自信となっ

各社の若手社員に加え、

前回の理事コラムでも触れられていた

新規採用者も多く配置さ

理株式会社が代表幹事を務め、

大阪ビルメンテナ

美素建物管

大盛況のうちにその幕を閉じようとしている。

万博会場・東エリアの清掃業務は、

ンス協会に加盟する9社が協力して実施された。

しくも感じられた。また、万博んの私にはあまりにも眩しく、 大小さまざまな問題が発生したが、 万博の開催期間中には そしてどこか羨ま 、それらを皆で

るい未来を垣間見たような気がする。 え合うその姿に、 力を合わせて乗り越えていく姿に大きな感銘を受 今回の大阪・関西万博での経験がきっかけとな 会社や国籍といった垣根を超え、互いに支 、私はビルメンテナンス業界の明

けた。

おっさんが思ったこと」

「万博の夜風に吹かれながら、

万博閉幕の10月13日が近づくにつれ、